



## 感染症流行による校外行事の延期

校長 柿沼 隆一

5月になり、正門横の梅の木では実が大きく膨らんできました。この頃は日差しも強く感じられ、マスクをしていると蒸し暑さが気になる季節となりました。また、ここ数日は梅雨の気配が感じられるようになりました。

ご存知のように、神奈川県には4月20日から新型インフルエンザ等まん延防止等重点措置が施行されており、5月8日にこの措置を5月31日まで延長することになりました。本宿中学校においても、これまでと同様、横浜市教育委員会から出されているガイドラインに沿って、感染予防対策を徹底して教育活動を続けております。昨年からは感染予防の新しい生活習慣をよく守って生活していますが、お子様の毎日の体調管理など保護者の皆様のご協力があったることと感謝申し上げます。今後ともご協力をよろしくお願い致します。

各学年の校外行事ですが、それぞれの時期に必要な教育活動と捉えていますので、実施時期を延期したとしても実施したいと考えています。3年生の修学旅行（奈良・京都）は6月7日～9日に予定していましたが、11月頃に変更を旅行業者と交渉しています。2年生の自然教室（箱根・真鶴）は5月26日～27日に予定していましたが、9月7日～8日に変更しました。1年生の校外行事（足柄）は7月8日に実施します。保護者の皆様にはそれぞれ説明会を開催して詳細をお伝えしますが、感染症の流行の状況によっては昨年度のように実施できないことも考えられます。ワクチン接種もようやく始まったこともあり、感染症の流行がおさえられることを祈るばかりです。

5月7日（金）に3年生とその保護者の方を対象に進路説明会を開催しました。当日は多くの保護者にお越しいただきましたが、昨年度は感染症の流行の影響を受け、進路関係も例年とは異なることが多かったことなどをお伝えしました。例えば、公立高校の出願が郵送で行われることになったり、公立高校も私立高校も合格発表がほとんどWEBで行われたり、これまでとは大きく様変わりしましたが、今年度については今後県教育委員会や各高校から発表されると思います。学校は一人一人に寄り添った指導を心がけますが、大切なことはお子様と保護者の方が進路についてしっかり話をすることと、お子様が自分事として進路を考えることであると思います。何かありましたら担任や進路主任に遠慮なく相談してください。

本宿中学校では5月17日（月）の学活で全校一斉にICT機器のセットアップを行いました。ICT機器は全生徒に1台ずつ配布され、今後の学習に役立てることを目的としており、学校内だけで使用します。しかし、教職員も授業でどのように活用していくか研修をしているところであり、教科によって活用場面も異なると思いますが、今後その様子を保護者の皆様にもお伝えするつもりです。それに加え



昨年度にも行いましたが、インターネットの環境が整っているご家庭に、「ロイロノート」を使って学校へお子様の健康状況を連絡することをお願いしました。これは横浜市の小中学校が一斉に行っており、昨年度のように一斉に休校になった場合を想定した取り組みの一つです。ご協力をお願いします。

## 部活動のガイドライン

横浜市教育委員会では部活動のガイドラインを作成し、2019年4月から運用をしています。活動と休養のバランスをとった上で、部活動は「調和のとれた生活の中で行われるもの」と位置づけられているのが特徴です。このガイドラインはコロナウイルス感染症が広がる前に作成されたものであり、コロナ禍においては一部異なる部分もありますが、本宿中学校の部活動もこのガイドラインの方針に基づいて活動をしています。このガイドラインは1年生には先日配付しましたが、教育委員会のホームページで見ることができます。

**部活動を楽しむために**  
**ガイドラインの 12 項目**

部活動は、学校教育の一環として、生徒と先生の調和のとれた生活の中で行われるものです。

- 1 部活動休養日を週に平日1日以上、土日1日以上として設定します。
- 2 1日の活動時間を、平日2時間程度、休日3時間程度として設定します。
- 3 大会・コンクール等で土日に活動した場合は、休養日を他の日に振り替えて確保します。
- 4 学校は、ガイドラインを踏まえて、「学校の部活動における活動方針」を策定し、学校のホームページ等で公開します。
- 5 学校は、保護者説明会等をおして、「学校の部活動における活動方針」を説明します。
- 6 顧問(指導者)は、「学校の部活動における活動方針」を踏まえて、年間・月間活動計画を作成し、校長へ提出します。
- 7 顧問(指導者)は、「学校の部活動における活動方針」を踏まえて、部の活動方針等を作成し、生徒、保護者に説明します。
- 8 顧問(指導者)は、適切な指導方法、コミュニケーションの充実等により、生徒の主体的な活動を促します。
- 9 顧問(指導者)は、過度な練習がスポーツ外傷・障害のリスクを高め、必ずしも体力・運動能力の向上につながらないこと等を理解します。
- 10 顧問(指導者)は、トレーニング効果を得るため、生徒には適切な休養が必要であることを理解して実践します。
- 11 生徒は、大会・コンクール等で最大限の力を発揮するために、活動と休養のバランスが大切であることを理解して実践します。
- 12 保護者は、「学校の部活動における活動方針」及び部の活動方針等を理解し、生徒の調和のとれた生活を応援しましょう。

参考資料 「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」スポーツ庁 平成30年3月 ▶  「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」文化庁 平成30年12月 ▶ 

※本ガイドライン及び「横浜の部活動～部活動の指針～【改訂版】」については、横浜市ホームページからご覧いただけます。

横浜市教育委員会 学校教育企画部小中学校企画課  
TEL 045(671)3285 FAX 045(664)5499 令和2年3月発行

## 選択制給食

横浜市内の中学校では4月から学校給食法上の「給食」の提供が始まりました。これまでは「ハマ弁」という名称でしたが、これからは「従来の家庭弁当」か「給食」か、各家庭で選択していただく形になります。給食費は1食330円で、当日の注文も朝7時30分まで可能になっていて、横浜市教育委員会では注文率の目標を20%と定めています。

### 本宿中 5月3週目のハマ弁注文者数【学年別】

		5/17(月)	5/18(火)	5/19(水)	5/20(木)	5/21(金)	平均
1年生	注文数(人)	26	33	26	42	41	33.6
	割合(%)	25.0	31.7	25.0	40.4	39.4	32.3
2年生	注文数(人)	26	32	33	26	22	27.8
	割合(%)	19.4	23.9	24.6	19.4	13.4	20.7
3年生	注文数(人)	9	8	9	9	10	9
	割合(%)	7.5	6.7	7.5	7.5	8.3	7.5

上の表は、5月の3週目の給食注文者数です。期間中の注文者数の割合は全校平均で19.6%でした。本宿中では学年が下がるにつれて、注文者が多くなる傾向になるようです。メニューによって注文数にバラつきがあり、人気メニューのときはその割合が高くなることもあります。神奈川県産の食材を使用して「地産地消」の取組を推進したり、横浜ならではのメニューを取り入れたりといった工夫も見られます。各家庭で給食の選択もぜひご検討ください。



▲配膳は職員室前でしています



▲牛乳と汁ものがついて330円



▲給食をとりに来た生徒の様子

## GIGA スクール構想

GIGA スクール構想とは、文部科学省が目標としている「1人1台情報端末」＋「高速ネットワーク」を使用し、新しい学びを実現しようというものです。本宿中学校にも、年度末に1人1台分のタブレットが配当され、5月17日の授業で使用を開始しました。まずはパスワード等を設定してログインをする作業がメインでしたが、担任の先生の指示を聞きながら子どもたちは一生懸命に取り組んでいました。

今後は欠席連絡や個人面談の日程調整などもすべてオンラインでできるように移行していく予定です（すぐにはありませんが）。万が一の休校に備えるための第一歩であり、各教科でもこれからタブレットを使った授業を展開していく予定です。



▲全員に1台のタブレットが配付されました

## 【今後の校外学習の予定】

◎2・3年生は当初の予定が変更になっています

1年生校外学習	7月8日（木）	神奈川県南足柄市 方面	予定通り
2年生自然教室	5月に実施予定	神奈川県箱根町 方面	延期
3年生修学旅行	6月に実施予定	京都府・奈良県 方面	延期

※これらの予定は感染症の拡大状況により変更することがあります  
各行事の詳細については決まり次第お知らせします

## 【6月のおもな予定】

- 6/ 2（火） 開港記念日
- 3（水） 開校記念日 歯科検診（全学年）  
校外学習保護者説明会（1年生）
- 7（月） 専門委員会
- 8（火） 評議会
- 16（水） 1学期期末テスト（数・理・音・美）
- 17（木） 1学期期末テスト（国・社・技家）
- 18（金） 1学期期末テスト（英・保体）